

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【公表番号】特表2016-516450(P2016-516450A)

【公表日】平成28年6月9日(2016.6.9)

【年通号数】公開・登録公報2016-035

【出願番号】特願2015-548039(P2015-548039)

【国際特許分類】

A 6 1 N 1/36 (2006.01)

【F I】

A 6 1 N 1/36

【手続補正書】

【提出日】平成28年11月28日(2016.11.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者の神経組織に信号を伝えるために、前記神経組織と接続した治療装置と、

前記信号を生成するための刺激装置と、

を備えるシステムであり、

前記信号は、

前記神経組織内の神経線維の束を動員する第一の部分と、

パターン化した様式で、前記神経組織内の神経線維の異なる束を動員するための様々な
刺激パラメーターを有する第二の部分と、を含み

前記様々な刺激パラメーターは、前記フィードバック信号に基づいて変動し、

前記刺激装置が、前記フィードバック信号に基づいて、前記信号の強度に関連する前記
刺激パラメーターを調節する、システム。

【請求項2】

前記信号は、あるパターンの複数のパルスを含み、

前記強度に関連する前記パラメーターは、前記複数のパルスの前記パターン内の各パルス
に対して変動する、請求項1に記載のシステム。

【請求項3】

前記強度に関連する前記パラメーターは、時間、及び入力パラメーターのうち少なくとも
一つに基づいて変動する、請求項1に記載のシステム。

【請求項4】

前記治療装置は、複数の興奮チャンネルを含む電極を備える、請求項1に記載のシステム。

【請求項5】

前記強度に関連する前記パラメーターは、前記信号の伝達の際生じる前記場を変えるため
の前記複数の興奮チャンネル各々の、興奮のタイミングと興奮の強度のうち少なくとも
一つに関連している、請求項4に記載のシステム。

【請求項6】

前記信号は、複数のパターンを含み、

前記強度に関連する前記パラメーターは、各パターンに対して変動する、請求項1に記載のシステム。